

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	産業建設常任委員会		会議場所 第2委員会室 担当職員 三宅
日 時	平成28年3月28日(月曜日)	開 議	午前 10 時 30 分
		閉 議	午前 11 時 04 分
出席委員	小島、 並河、 齊藤、 菱田、 藤本、 明田、 湊		
出席理事者			
出席事務局	三宅		
傍聴者	市民 名	報道関係者 名	議員 名()

会 議 の 概 要

10:30

1 開議（小島委員長あいさつ）

2 委員長報告の確認

[小島委員長 委員長報告朗読]
(了)

3 議会だより原稿の確認

[小島委員長 別紙により説明] (各委員原稿確認)
(了)

4 その他

行政視察について

<小島委員長>

前回の協議結果を踏まえ候補地を検討し、各市の受け入れを調整した結果、別紙の案とした。

(事務局より別紙に基づき説明)

<小島委員長>

別紙の案で決定することでどうか。(了)

議会報告会の意見対応

[河原林3]

<小島委員長>

前回の協議結果により、先日、委員長において地元役員等とともに現場確認を行った。ちょうどその二日前にも現場で車2台が横転する事故が生じており、地元からは何とかしてほしいとの声が大きかった。それを受けて正副委員長で担当所管へ確認したところ、公安委員会に申請中の状況であり、3月末には一定の回答が見込まれるとのことであった。ただし実際の施工には、数カ月かかるかもしれない。当該地はまだ供用開始されていない状況であるが、現に事故が生じているため、市としてできる対策を要請したところである。

<藤本委員>

供用開始されるまではどうしようもないのではないか。

<湊委員>

当該地における事故の事例は、運転者のモラルの問題である。市道認定・供用でき

ていない状況、農道であるならば、地元、土地改良区の対応が基本であり、地元で対策を講じることしかできないのではないか。

<小島委員長>

そのとおりであるが、地元管理であっても、安全対策として何らかの手立ては必要と考える。

<並河副委員長>

公安委員会の対応により今後対策は進捗するものと考えている。

<小島委員長>

地元との協議の経過を踏まえ、議会報告会の意見対応としては、正副委員長に一任願いたい。(了)

[西別院7]

<小島委員長>

議会報告会の経過を踏まえ、今後、委員会としては執行部に報告し、状況把握しておくほうがよいと考える。次回の報告会で対応を問われることも想定され、当日の意見では、議会の対応状況について報告を求められており、自治会に対して返答する方向にある。

<事務局>

議会報告会の意見の整理、自治会への対応の方法等については、広報広聴会議の場で協議されることとなる。

<藤本委員>

基準に合致せず対象外となるケースについて、それ以上の対応は難しいのではないか。

<湊委員>

今回の件については、執行部の考え方を把握した上で、委員長から自治会に返答してもらってはどうか。

<齊藤委員>

財源等の問題もある。

<小島委員長>

当委員会として小規模災害復旧に関して調査してきた経過を踏まえ、今回の件に関しても、状況把握は行うべきと考える。次回の月例でその場を持ちたいと考えるがどうか。(了)

次回の月例開催

<小島委員長>

今回は、4月19日(火)午前10時から、案件は以下のとおりとし、産業観光部の出席要求を行うこととしたい。

- (1) 簡易水道事業について(行政報告)
- (2) 小規模災害復旧について(議会報告会の意見対応)
- (3) 行政視察の事前調査

~ 散会 11:04